

# 一般財団法人川崎新都心街づくり財団平成30年度事業報告

期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

## I. 総合報告

地域住民、特に若い主婦層が願っていた交流の場として「しんゆり交流空間リリオス（地域商業連携一体化センター）」を借入れ、1年が経過した。この1年で子供から大人まで楽しめる自主自業、地域の方が安心して催し物、音楽会、種々のワークショップに利用できる貸会館、手作り作品を展示できるリリオス Box の整備、情報交換など交流を深められる Café の誘致によって地域住民の期待感を現実のものとして提供できた。

また、近隣商業の方と連携した手作りイベント、食や健康管理を通して文化・生活環境活動を向上普及することに貢献したものと思える。

事業全体としては、施設の借入れによって次々に地域社会に役立つ計画が生まれ、当初の計画より達成した感がある。

## II. 事業内容

### 1 市民交流事業

#### 1) 街づくりに関する資料の収集・提供・援助

「多摩丘陵の農家1955細山 日本民家園の発端」川崎市立日本民家園発行2003年 関口欣也：著者の大学卒業論文が機縁で「日本民家園」を作ることになった貴重な本である。表紙は「・・細山」とあるが、約一世紀前の細山・金程地域は多摩丘陵の典型的な農村地帯で、この本から地域社会の生活文化の諸相がくみ取れるもので、民族誌としても意義あるものである。

#### 2) 街づくりに必要な環境整備に関する活動

街づくりに関する市民の活動を支援すると共に、各団体との交流を図るために場所の提供を図り、これにより環境、文化、教育等市民参加の活動に貢献する。

##### a) 会議室の貸出し（交流スペース 1,2）

・利用件数：163回 ・会員数：59会員

##### b) 落書き消し隊への参画

・打合せ回数：4回

・実行回数：11/10 柿生駅周辺、3/2 よみうりランド交差点周辺での落書き消しを行う。財団からは、3名参加。

・TV 神奈川及びJCOM せたまちより取材を受け、活動の趣旨や作業状況を放映された。

##### c) 新百合ヶ丘景観形成協議会への参画（新百合ヶ丘駅周辺の条例制定区域の美的環境を向上することを目指したもので、川崎市、地域住民、企業と連帯して活動する会）

条例制定してから20年経ち、実情と合致しない点もあるので以下のことを実施する。

・区域内の壁面広告、のぼり旗、広告の色度合い等の調査結果の確認

・旧案と新案の検討

・条例区域内の住民への新案説明会の案内配布

- ・説明会への参加及び意見結果の確認
- d)「しんゆり大学」の実践
 

通年を通して街に賑わいと期待感がある街づくりを推進するにあたり、下記の活動を行った。

  - ・パラソルでアートを作ろう 6/23 21名
  - ・ミニ植木鉢で作るオリジナル風鈴 7/8 35名
  - ・大学生と親子と一緒に遊ぼう 7/27 7家族
  - ・僕も私もお医者さん！手作り聴診器で心臓の音を聴いてみよう 11/10 19名
  - ・新百合ヶ丘街のプログラミング 10/27 23名
  - ・世界の街のプログラミング 2/1 28名
  - ・大学生と親子でふれ合い遊び 3/2 5家族
  - ・自分だけのスノードームを作ろう 3/16 14名
- e)しんゆり子ども大学
  - ・「敬老 ポップアップカードを作って気持ちを送ろう」9/15 13組
  - ・Xmas のワクワクポップアップカード作り 12/9 13名
- f)木育ワークショップ 7/21 7家族
 

丸太切り：生活アート・クラフトのための素材づくりを体験することを目的とし、丸太の皮むき、林業家による丸太切りの実演と体験した。
- g)写真展の開催 4/6～12 作品数：35点 来場者：132人
 

新百合ヶ丘で働くネパール出身の麻生区30年在住の方が帰国するたびにカトマンズやその近周辺集落の子どもを撮り続けたものを展示した。写真から物質文明に侵されていない無垢な子供たち本来の姿が見ることができた。
- h)落語ワークショップ 8/19 立川寸志 42名
 

2部構成で、前半は落語の決まり事やそば等の食べ方を学習し、後半は講談による落語会の編成で行われた。
- i)アートと健康のギャラリー
 

体で意思を相手に伝える親子ダンスワークショップ 2/16 6組
- j)プレミニたまゆり：こどもが作るミニ商店街 1/26 218名
 

小学生以下の子ども達に商店や銀行等の模擬体験を自分たちで考えて行った。
- k) アートと食のギャラリー
 

季節の野菜の栄養、食べ方等について実際に調理して試食を行なった。

  - ・トマトの食べ比べとその知識 5/20 37名
  - ・スティックおにぎりと七夕アレンジ 7/4 15名
  - ・オリジナル野菜図鑑を作ろう「野菜の形、色、香りを感じて」8/4 19名
  - ・かぼちゃのベーグルを作ろう 秋野菜の知識 10/13 20名
  - ・明治大学農場野菜でリースサラダ作り 11/23 14名
- l)プラチナ未来スクール ロボット教室 7/24 19名 川崎市後援
 

ロボットのプログラミング、センサーの仕組みを個人やグループワークし、楽しみながら課題解決力を養う。

運営：プラチナ未来スクール

### 3)子ども文庫の開設

Café リリオスの一部に書棚を設置し、リリオス訪問時に利用してもらう。  
家庭で不要になった書籍の寄贈で「子ども文庫」を開設した。  
公募：平成 30 年 9 月～ 寄贈数：530 冊  
寄贈内容は <http://www.lirios.jp>

### 4)しんゆり文庫の開設

これまで財団が収集してきた地域や街づくりに関する資料を整備し、リリオスのホワイエに書棚を設置して閲覧できる体制を整えた。

### 5) 情報の発信

a)ホームページの活用 (<http://www.kncf.net/>) UP回数：3回

b)しんゆりポータルサイトの研究

しんゆり交流空間リリオスの運営に伴い、昨年度に当該 HP で地域情報を盛りこんだ内容に作り上げた。これにより HP については、別途の財団 HP やしんゆりマルシェ HP も有り、3つの HP を管理する必要が生じた。今後は効率的運営のために財団 HP を中心としてコンテンツを統合する方向で進める。

c)しんゆり交流空間リリオス HP の構築・運営

平成 30 年 1 月よりリリオスの活動内容を 14 分野にわたり紹介する HP を構築した。これによりイベント申込はオンライン受付ができることとなった。

## 2 調査研究事業

1) 地域の歴史と文化に関する資料の収集および編纂

麻生区の発掘調査

当年度は歴史・文化に関する資料の発掘はなかった。

2) 中心街地を活性化する地域運営のあり方

a) 新百合ヶ丘地域活性化計画

目的：「しんゆり交流空間リリオス」の建設による地域活性化との結びつきを調査する

【しんゆり夏祭りの実施】 7/29 1,000名

リリオス PR と共に地元商店会の健康メニュー紹介、多世代が参加できる体力測定、地元音楽グループの演奏会等地域と文化を通じて交流できた。商店会会員：飲食店を中心に 5 店舗、外部協力者：キッチンカー 2 台

b)交通量調査（北口方面） 3/20,3/26

朝 10 時～20 時、朝 10 時～17 時、上下の男女自転車数を調査した。

3) しんゆりハロウィンイベント（支援）10/20, 21 948名

「しんゆりハロウィンの謎を解け」のスタンプ会場としてリリオスを解放し、多くの子どもや親子連れで賑わった。

4) 「しんゆり大学：街づくり学修」授業の提供

新百合ヶ丘の街づくりを学生と協働するにあたり、事前知識を知るために以下の活動を行った。

和光大学への出張授業：新百合ヶ丘街づくりプロポーザル

経済経営学部2年生、必須受講、6週分  
授業：地域資源の発掘レポート（自己学習）  
講義：新百合ヶ丘の成り立ち、現状の課題  
街づくり提案の依頼  
グループ検討（ブレインストーミング）  
企画の作りこみ  
グループ内の企画立案  
発表資料の作成と練習  
街づくり提案と講評

結果：学生より6案の提案があり、優秀な以下の2案について実現性を次年度で検討することにした。

- ・ しんゆりスイーツ  
新百合商店会、生産農家、大学生のコラボによる新商品開発
- ・ しんゆりアートウォール  
新百合ヶ丘の名物となる大型壁画の制作・展示

### 3 イベント事業(文化活動)

#### 1) KAWASAKI しんゆり映画祭実行委員会への支援

- ・ 開催期間 平成30年10月28日～11月4日
- ・ 財団提供映画

「おじいちゃん、しんじやったって。」 監督 森ガキ侑大 原作・脚本 山崎佐保子／日本映画学校で学び、第17回函館港シナリオ大賞グランプリを受賞した。内容は次の通りである。祖父の葬儀をきっかけにそれぞれの事情をかかえた家族たちが久しぶりに顔をそろえ、親類たちのやり取りの中から本当の家族として未来に踏み出していく内容で、“家族”という存在について見つめ直す作品。

#### 2) 主催事業

シニア向けワークショップ「役を演じて非日常体験シリーズ<sup>⑭</sup>」

人前でせりふを言うことを出発として臆する気持ちを開放し、生きがいのある生活を楽しむことを目的とする。内容は「即興演技」の演劇講座。今回は、1回だけ参加すれば即興演技の体験となり、複数回参加すれば、表現力や対応力の訓練になる企画で実施した。また、初の試みで、同一日の複数回実施を行った。新規参加者が多い場合は、化学反応が起きたように「場」の盛り上がりになり、講座時間が濃密に過ぎた。再参加者の多い講座は、同窓会のように演劇により第二の人生が輝いた話を聞くことなど楽しさと、半面多世代による講座の成り立ちに難しさの問題も生じたので次回で改善していきたい。

参加者 15名 開催日：平成30年12月8、12日

- #### 3) 菜食健美 Café 9/25、10/23、11/27、12/25、1/22、2/26、3/12 36名
- 日頃使っている野菜についてソムリエから知識を聴くと共に食卓を彩る飾りつけアートを実践で学び、文化的健康美を身に着ける。  
講師 野菜ソムリエ Canaco(料理研究家)

### 4 その他の事業

#### 1) 交流スペースの営利団体への貸出し

利用回数：47回

## 2)企画イベント

神奈川県と協働した「未病改善の取り組み」に関する催し物を以下に実施した。

### 〈夏の健康セミナー〉

食生活を通して「負けない肌作り」 7/13 14名

〈みんな元気！しんゆり健康塾〉 10/20、21 218名

日頃気になる自分の体についての状態を知って傾向と対策を考える。

- ・脳活動測定 ・血管年齢 ・簡単血液検査
- ・子ども、大人のロコモ ・看護学生指導のコグニサイズ運動

### 〈健康な体作りを通じた未病対策〉

・遊びを科学したボール教室「バルシューレ」9/8,12/1、2/9 23組

・美的健康塾「レッドカーペットを歩こう」9/27、11/17、2/23 33名

3)安全な住まいを考える 10/28 15名

講師 東京都市大学名誉教授 坊垣和明

## Ⅲ 協議会、委員会などへの協力

1) 川崎新都心街づくり推進協議会

・川崎市より開催要請なし。

2) 新百合ヶ丘地区緑化推進重点地区計画（川崎市みどりの協働推進課）

制定後15年経過し、現状を踏まえて改正検討会に参加した。

・会合：3回 ・リーフレット「いろいろな緑に出会えるまちしんゆり」の発行にいたった。

3) しんゆり芸術祭（アルテリッカ）への参加

平成30年4月下旬～5月上旬に開催されたアルテリッカしんゆり2018に実行委員会に3回参加。

4) 川崎市アートセンターに関する協力

運営協議会委員として参加1回

5) 麻生区暴力団等排除活動推進協議会 1回（麻生警察）

総会に参加。

6) 麻生防犯協会 1回

7) 麻生観光協会（1回／月）

理事として当協会の企画・運営に参加（3回）。

主業務として麻生観光写真展及び麻生川桜祭りの美化清掃に協力する。

## Ⅳ 賛助会費活動

協賛金なし

## Ⅴ 財団の事務報告・方針

理事会5回、評議員会1回開催した。

以上